

# 地域で見守ろう 子どもの安心・安全を!

市内の「こども110番の家」の皆さまを対象に、「子どもが何らかの理由で、助けを求めに来たことはありますか?」といった利用状況調査を1月に実施しました。その結果についてお知らせします。

●調査依頼数 1,218戸 ●回答数 884戸

子どもが助けを求めたことがある⇒ 85戸

## 内訳 (複数回答あり)

- トイレ・カサ(雨宿り)・電話の借用、水・お茶・マスクの提供…83戸
- 病気・ケガの手当て及び保護、自宅までの送り…23戸
- 拾得物の預かり…2戸
- その他(内容の記載なし含む)…6戸



「こども110番の家」の皆さまから、子どもが助けを求めて駆け込んで来た時の状況や、登下校中の子どもたちとのふれあいや交流について、たくさんのご意見やご報告を頂きました。今回、その一部を紹介します。

・下校途中にトイレを借りに寄られたことがあります。使用前、帰る前どちらも、きちんと挨拶をしてください気持ちよく感じました。

・自転車で転倒したようで、怪我の手当てをしました。

・トイレ、水分補給、擦り傷の手当て、雨宿り等子どもたちはよく利用してくれます。登校時の見守りもしているので気楽に寄ってくれます。

・何が起こるかかわからない社会です。少しでも力になればよいと思いつつ、穏やかな日々が続くことを祈ります。

・お家の方が不在で、「家に入れない」と困っていた小学生低学年のお子さんがおられ、家の前で一緒に待ちました。顔見知りで安心してもらいましたが、やはり繋がり的重要性を感じました。



・不審者や変質者は減少傾向にあるとのことでしたが、「こども110番の家」として地道に継続していくことも必要なんだなあと改めて感じました。

・昨年より三角コーンを設置しています。遊園地側なので、子どもたちが下校後や休日に遊んでいても、安心して見守ることができます。心も和みます。

・「おかえり」と声をかけると、ほとんどの子どもは「ただいま」と返してくれます。ごくあたり前の小さな挨拶ですが、通学路での安心安全につながればと思っています。

# 令和5年度 不審者・変質者等出没状況

東近江市において、昨年の4月から今年の2月までに発生した不審者と変質者の出没状況は13件でした。行為別では声かけ事案が半数を占めています。市民の皆さまには、不審者や変質者から子どもたちを守るために、『目配り』『気配り』『愛の一声』をよろしくお願いします。

【令和5年4月から令和6年2月にかけて生涯学習課に届出のあった不審者・変質者事案】

( )内は、前年同期の件数です。

月別件数	
4月	1 (0)
5月	1 (1)
6月	2 (0)
7月	4 (1)
8月	0 (0)
9月	0 (1)
10月	4 (3)
11月	0 (1)
12月	0 (1)
1月	0 (0)
2月	1 (0)
合計	13 (8)

被害者の内訳	
小学生	4 (1) 【女児】
中学生	9 (5) 【女子8、男子1】
高校生	0 (2)
合計	13 (8)

行為別件数	
声かけ	6 (4)
下半身露出	3 (1)
いやがらせ	2 (0)
盗撮	1 (0)
つきまとい	1 (2)
ちかん行為	0 (1)
合計	13 (8)

地区別件数			
平田地区	0 (0)	南部地区	1 (2)
市辺地区	1 (0)	永源寺地区	0 (0)
玉緒地区	0 (0)	五箇荘地区	0 (0)
御園地区	3 (1)	愛東地区	0 (0)
建部地区	0 (0)	湖東地区	0 (0)
中野地区	0 (2)	能登川地区	0 (1)
八日市地区	0 (1)	蒲生地区	8 (1)
合計	13 (8)		

子どもの見守りは  
できる人が できる時に  
できることから



## 湖東支部

# 湖東ほのほの広場「ウォークラリーinひばり」

湖東地区では、11月12日(日)にひばり公園にて、「ウォークラリーinひばり」を開催しました。79人の参加者が4~6人のグループに分かれて、7つのゲームと12問のクイズにチャレンジしました。クイズでは、指定された公園内の7種類の落ち葉を探す等、自然にふれ合いながら点数を争いました。また、4年ぶりにボランティアさんとスタッフによる豚汁が振る舞われ、参加者は心も身体もほっこりとした一日を過ごしました。



豚汁のためのMy箸作り



ボランティアの皆さまによる受付



巨大神経衰弱



実食中!!

おいしい!  
最高や~